

いしかり「防火」通信

春の火災予防運動(4月20日～4月30日)拡大号

石狩市では昨年、**39**件の火災が発生しました。出火原因は下記のように様々ですが、人為的なミスによる出火が多く見受けられます。

火災による損害額（以下、「損害額」と記載）は**約4,622万円**となりました。火災原因と損害額について詳しく見ていきましょう。



令和3年石狩市で発生した火災の原因（確定値）

出火原因 順位	出火原因	件数	出火原因 順位	出火原因	件数
1	たばこ	6	—	電気装置	1
2	火入れ	4	—	取灰	1
3	こんろ	3	—	電灯・電話等の配線	1
3	放火	3	—	衝突の火花	1
—	電気機器	2	—	溶接機・切断機	1
—	ストーブ	1	—	その他	10
—	排気管	1	—	不明	4

昨年の出火原因の順位は上記のとおりとなっています。

出火原因1位の【たばこ】による火災は毎年数件発生しており、全国の出火原因でも1位となっています。石狩市の【たばこ】が原因となっている火災はポイ捨てや不始末によるものが非常に多くなっています。

たばこは決められた場所で吸い、確実に消火し、決められた場所に捨てましょう！

～出火原因から見る火災の特徴と対策～

出火原因は様々ですが、共通しているのは『大丈夫だろう』との思い込みや注意不足などの人為的なミスが多いということです。たばこの火や、火の粉などの小さな火源であっても建物を燃やし尽くすほどの火災に発展することがあります。今一度、自分の行動を振り返り、大切な命や財産を火災から守りましょう！

令和3年に石狩市で発生した火災の**損害額**（確定値）

① 建物	33,859,000円
② 収容物	11,296,000円
③ 車両	857,000円
④ その他	216,000円
合計	46,228,000円

- ① 建物：家や倉庫などの建築物
- ② 収容物：建物内にあるテレビやソファなどの家財、工場内にある機械など
- ③ 車両：車やバイクなど
- ④ その他：①～③以外のもの

※左記の金額は耐用年数や劣化状況などを踏まえて特殊な計算式で算出しています。

昨年、石狩市で発生した火災による損害額の合計は**約4,622万円**でした。また、火災は私達の財産だけでなく、大切な命まで奪うこともあります。

ほんの少し注意することで火災の発生を防ぐことが出来るのです。

一人ひとりが注意して火災「**ゼロ**」を目指しましょう。



写真：昨年発生した火災現場



春に多い火災事例と対策

火気を使用する機会の多い冬に次いで火災発生件数が多くなるのは春です。

春は着火しやすい【**空気の乾燥**】と、火災が広がりやすい【**強風**】という2つの悪条件が揃ってしまうという火災予防の観点から見ると危険な季節でもあります。

春の火災事例と対策をみていきましょう。

①過去の火災事例について

たばこのポイ捨てにより燃え広がった事例

山菜取りのために入山した者がたばこを投げ捨て、周囲の枯草に着火し延焼した。この火災で山林を約 60,000 m² 焼損した。これは札幌ドームを凌ぐ面積である。

また、この日は『乾燥注意報』が発令されていた。



火入れにより燃え広がった事例

農家の方が畑の中でアスパラ殻を燃やし始めたが目を離してしまい、周囲の枯草に延焼した。この火災で約 1,460 m²を焼損した。火災当日は、北西の風が強く吹き、燃え広がる先には住宅が立ち並び、延焼危険が高かった。



②対策について

- 携帯灰皿を持ち歩き、たばこのポイ捨てはしない。
- 火入れ等の火気使用時には目を離さない。
- 風が強いときは屋外では火を使用しない。



春の全道火災予防運動を実施します！

4月20日～4月30日まで春の全道火災予防運動を実施します！
期間中は消防車両による巡回広報パトロール等の火災予防広報を行います。
この機会に、火災だけでなく、近年増加する自然災害の基礎知識や災害時の対策についてご家族で話し合ってみてください！



発行：石狩消防署予防課

〒061-3211

石狩市花川北1条1丁目2番地3

Tel 0133-74-7165

Fax 0133-74-9814



ホームページ



ツイッター